グリーンたいむ

2013-10月 vol. 154

発行：グリーンコープ生活協同組合くまもと
http://greencoop-kumamoto.jp/

2013年・夏　グリーンコープの平和の取り組み

不戦を背に、原爆の地　長崎へ

平和の取り組みの一環として毎年行われる「共生・平和長崎自転車隊」が、今年度も８月７日～９日に実施されました。長崎に原爆が投下されてから今年で68年。記録的な猛暑の中、「不戦」のゼッケンを背中に、多くの子どもたちと組合員が自転車で爆心地長崎市を目指し、平和の大切さ、生命の尊さを確かめ合いました。今回は韓国からの参加もあり、平和について国を超えて考える機会となりました。また、今年度は熊本から日帰り応援隊を25名で結成し、一番の難関である日見峠の坂で必死にペダルをこぐ子どもたちを応援しました。自転車隊の取り組みに向けて行われた平和学習会と、銀輪隊・応援隊に参加した子どもたちと組合員の声を紹介します。

2013年 第１回平和学習会　6月9日

共同体主催学習会にくまもとから18名が参加。

1972年、グリーンコープ連合初代会長故武田桂二郎さんが自宅を開放して始めた託児所「無名舎」が行っていたボンファイヤーアピールが、共生・平和長崎自転車隊としてグリーンコープ全体の取り組みへと広がりました。一人ひとり精一杯生きている子どもたちの生命が理不尽に傷つけられたり奪われたりするようなことは絶対にあってはなりません。戦争のない世界を、子どもたちの未来を守りたいと思いました。

組織・環境委員長　吉村 真由美

2013年 共生・平和長崎自転車隊　8月7～9日

くまもとから５名の中学生が銀輪隊に参加。柳川から爆心中心碑がある長崎市の松山公園までの125km を、２日かけて自転車で走りぬきました。

炎天下、日見峠で必死にペダルをこぐ中学生たち

銀輪隊ではたくさんの人から支えられるということ、交流の面では韓国の人たちも願っていることは同じだということを教えられました。（中２・鍬崎朱音さん）

「平和のことや原爆を落とされた長崎のことを考えて走るべきだ」と思いながら、足を踏ん張って最後まで走り切りました。（中１・中村康太郎さん）

参加して努力したことは日見峠を足をつかずに上ることです。友だちと助けあって最後まで完走できてよかったです。（中１・堂ノ下樹さん）

不戦のゼッケンをつけて走ることにとても大きな意味があると思いました。世界中が平和になってほしいと僕は思います。（中３・下飛田光さん）

応援隊の人たちが声をかけてくれて、勇気づけられました。いろいろな人の支えがあったからできたことで、とても楽しかったです。（中１・下飛田百音さん）

応援隊に参加して

県央西地域本部
さくら地区　岩本 紀子

小６の娘と参加しました。娘より幼い子が自転車で長い坂を登っている姿に感動！朝の早さに文句を言ってた娘も、来年は自転車で参加したい、と。

公園には私たち以外の団体も多く、あの日と同じ暑い中、皆で黙祷しました。あの瞬間に立ち会うことで、平和への願いを強く感じました。

くまもとからの参加者

平和のつどいが行われた松山公園で折り鶴を奉納

左から鍬崎さん、中村さん、堂ノ下さん、下飛田光さん、下飛田百音さん

産直シリーズ第５弾

産直びん牛乳のおいしさのヒミツ

生乳本来の風味やおいしさが生きている

産直びん牛乳

「産直びん牛乳」今号より３回連載

産直びん牛乳誕生10周年。組合員・生産者・メーカーの熱意と努力で誕生した「産直びん牛乳」は、グリーンコープの組合員だからこそ手に入る、私たちの大切な牛乳です。

徹底した温度管理で製造

◘グリーンコープ専用工場を建設

専用タンクに貯乳後、パスチャライズ専用の殺菌機、充填機ラインを通って製造。工場内は、菌を増やさないように低温での温度管理が徹底して行われています。

◘容器は“びん”

グリーンコープ独自仕様の洗びん機で洗浄。環境にも優しいリユースびんです。

密封性が高く、周りの臭いもシャットアウト。牛乳のおいしさを保ちます。

生産者による良質な原乳づくり

◘健康で清潔に保たれる母牛

牛たちは、顔の見える関係にある指定生産者の管理のもとで愛情いっぱいに育てられています。組合員から贈られたタオルで毎日乳房を清潔に保つことで乳房炎も激減し、生菌数平均10万個以下と、国の出荷基準（400万個以下）を大きく下回る良質な原乳となっています。餌も安全性にこだわり遺伝子組み換えでないトウモロコシや大豆、ナタネなどを与えています。

消化吸収のよい水溶性カルシウムやホエーたんぱくが熱変性を受けず、より生乳に近い形で残っています

かぎりなく生乳に近い牛乳であることを

目で見て実感

レンネット実験

熱（加熱殺菌）による牛乳中の水溶性カルシウムの変性を調べるテスト。市販のUHT牛乳、生乳、産直びん牛乳にレンネット試薬を入れます。熱変性を受けていると固まりませんが、生乳と産直びん牛乳はトロトロと固まり、産直びん牛乳がより生乳に近いことがわかりました。

7/25 いずみ地区主催「アイスクリン作り」で実験

◘72℃15秒の「パスチャライズ殺菌」

生乳の本質を保持し、しかも人体に有害な病原菌を死滅させる「パスチャライズ殺菌」を採用。

作って実感

チーズ作り

材料は、ノンホモパスチャライズ殺菌の産直びん牛乳と食酢と海水塩なぎさだけ。１時間足らずで簡単にモッツァレラチーズができました。

7/26 玉名北地区で「チーズ作り体験」を開催

ノンホモびん牛乳だからこそできる

ノンホモ牛乳は、脂肪球を細かく砕くホモゲナイズ処理をしていない、より生乳に近い牛乳です。静置しておくとクリームラインが浮くのが特徴です。

産直びん牛乳
10周年記念祭り開催

11/3（日）10時～15時

びぷれす広場
（熊本市中央区上通町）

利用普及推進委員会発　No.5

私のおすすめ　元気いっぱい産直たまご

県央西地域本部
権東　智子

栄養満点、元気の源♥定期予約もぜひ!

グリーンコープ自慢の商品の１つである「元気いっぱい産直たまご」。

飼料にこだわって大切に育てられた「たまご」は、採卵後２日以内に私たち組合員の元へ届きます。安心・安全・新鮮で美味しい「たまご」を食べることができて、組合員で良かったなぁと思います。みんなでたくさん利用しましょう!!

予約もおすすめです。

生産者に会いに行こう！

産直交流　夏休み収穫体験

この夏、各地域本部で青果生産者との交流を兼ねた収穫体験が行われました。夏休みということもあり、たくさんの子どもたちも収穫を楽しみました。それぞれの参加者からの声をお届けします。

8/1　やまびこ会れんこん収穫体験

やまびこ会 ＋ 県北地域本部

れんこん収穫体験に親子で参加しました。子どもたちはれんこん畑に腰まで入り、自分の身長の半分もあるれんこんを収穫し、大喜びでした。昼食は生産者に準備していただいたたくさんのれんこん料理をおいしくいただきました。

生産者とも交流が持て、元々好きなれんこんが、より大好きになりました。

7/30　阿蘇小国郷収穫体験＆交流会

阿蘇小国郷 産直の会 ＋ 県南地域本部

組合員家族、生産者合わせ40名で野菜収穫体験を行いました。こどもピーマンは雨のため畑の見学のみでしたが、大根収穫時は雨も止み、夏休み中の子どもたちのにぎやかな声が響きわたりました。

収穫後、生産者と一緒においしいお弁当を食べながら、楽しい交流会を行いました。

8/22　佐伊津ぶどう＆さつまいも収穫体験

佐伊津有機農法研究会 ＋ 県央東地域本部

今回は幼児から70歳代までと幅広い年代の方が参加されました。天草は何日も雨が降っていなかったので、とても暑く乾燥していましたが、ぶどう棚の下は時折風が通り涼しく、収穫体験を全員で楽しむことができました。昼食交流会では全員で牛乳カンパイをし、交流を深めました。

これからも佐伊津の野菜を応援していきます。

8/8　バスに乗ってスイートコーン収穫体験に行こう!!

愛農会 ＋ 県央西地域本部 上益城地区

地区内の生産者である愛農会のみなさんと交流したいと、大人20名、子ども24名で清和高原天文台の近くまで行きました。収穫後はゲーム、生産者手作りの豚汁やサラダ、炭火焼コーンで昼食交流会。

自分の家の近くでもグリーンコープの野菜が育っていることを知り、お互いを身近に感じることができました。

脱原発社会への第一歩

グリーンコープ第1号市民発電所「神在太陽光発電所」、9月1日より売電スタート！

くまもとの地での市民電力事業について検討スタート！

グリーンコープは「原発といのちは共存できない」という方針のもと、脱原発社会を目指す取り組みを進めてきました。しかし、東京電力福島第一原子力発電所事故が発生。この事故を受けグリーンコープは、市民の連帯の力で電力事業に取り組むことを決定し「一般社団法人グリーン・市民電力」を設立。自然エネルギーによる発電所の建設に着手しました。そして、市民発電所第１号となる「神在太陽光発電所」が福岡県糸島市神在に完成しました。今後、10年の間にグリーンコープエリア内に10ケ所建設することを目指しています。

くまもとにおいても第13期通常総代会にて「市民電力事業の取り組みと伴なう基金拠出と出資募集承認の件」について承認され、その後理事会にて、くまもとの地での市民電力事業について検討をスタートさせることが確認されました。そこで、まずは“現地を知ろう”と「神在太陽光発電所」を視察しました。

壮大なスケールの太陽光発電を前に、大橋氏の説明を聞く参加者

９／３　「神在太陽光発電所」視察（「遊学山荘」訪問）

単協理事、ワーカーズ、専従職員、組合員事務局、総勢76名で、敷地内を視察し、その後、同じ糸島市にある研修保養施設「遊学山荘」を訪問しました。

遊学山荘とは、グリーンコープの設立に大きく寄与されたグリーンコープ連合初代専務 故兼重氏の「人の絆・結びつき・連帯が未来を創る」という思いが結実した施設で、グリーンコープ運動の原点ともいえる場所です。この地で市民電力事業をスタートさせたいとの構想で検討が始まった場所でもあります。

◆一般社団法人グリーン・市民電力専務理事　大橋氏の話より

神在に建設するにあたり、地元説明会を行うなど、地域の方々の意見や要望にも丁寧に対応してきた。日照を妨げるような木を切ることへの承諾も得られるなど、地元の方々の理解、協力のもと建設に至った。

２万平方メートルの敷地にパネルを配置。パネルの配置面積は１万２千平方メートル。設置されたソーラーパネルは4,228枚。発電量は約１メガＷ。約280世帯の使用量に当たる電気を発電。

パネルの出力は年々少しずつ低下していく。耐用年数は20年の計画。研究は年々進歩しており、もっとよいシステムが開発されれば、それらも検討していく。

◆遊学山荘の事務局（シェフ）　小川さんの話より

遊学山荘のある糸島市に神在太陽光発電所がつくられることはとてもうれしい。将来、子どもから、3.11が起きた後お母さんは何をしたの？と聞かれた時、「太陽光パネルを糸島においたよ」と言おう！

今回の市民電力の取り組みは決して売電で利益を得るのではない。原発を止めることが目的。

遊学山荘内で、故兼重氏について熱く語る小川さんと、熱心に聞き入る参加者

参加者の感想（一部抜粋）

- 3.11以降原発の恐ろしい状況は悪化するばかりで、私たちにできることはほとんどないのでは、と無力感を感じていた今の社会だったが、パネル１枚１枚に込められた思いは平和と安全だと学習した。
- 未来に向かって今の私たちにできることが、グリーンコープだけで進んでいるわけでなく、地域住民の方との理解を持ちながら進めていることを伝えていきたい。
- 私たちは「脱原発」を叫ぶだけでなく、行政に任せきりでもなく、自分たちで「自然エネルギーの発電所」を作り、活動を目に見える形にして、広く知ってもらうことが重要。なので、出資金を少しずつでいいので「皆さんご協力ください」と伝えていきたい。

自然エネルギーによる電気をつくり出すために、組合員の力を結集させましょう！

「グリーンコープ・グリーン電力出資金」へのご協力を！

- ◆ 出資総額は、「１口40万円単位」もしくは「１口１万円単位」で任意の出資額を組合員自身で設定します。（40万円は、１世帯が使用する電気を発電するために必要な設備費用から算出した金額）
- ◆ 出資方法は「一括」もしくは「分割」で、分割の場合は千円単位で設定した１回当たりの出資額を総額になるまで毎月出資します。開始月を設定いただき、通常の商品代と一緒に口座振替での引き落としとなります。
- ◆ 年内は、カタログGREEN33号（10/28週）と39号（12/9週）に案内チラシを配布します。

ピョンファ・エ・ダリ（平和の架け橋）韓国への旅

グリーンコープでは、平和の取り組みの一環として、日韓の過去を認識し未来に向けて市民が連帯することを目的に、韓国への旅を毎年実施しています。２泊３日の旅では、「日本軍『慰安婦』歴史館」・ナヌムの家など様々な歴史資料館の見学や交流、また韓国ハンサリム生協との交流などを行います。

17回目を迎えた今回、くまもとからは上田玲奈副理事長が参加しました。感想をお届けします。

▲西大門刑務所歴史館にて　左から２人目　上田さん

「ピョンファ・エ・ダリ韓国への旅」に参加して

日本の中での情報と実際に韓国の方々が語る歴史との間に大きな隔たりがあることを知りました。歴史としては知っていても、直接話す機会を得て、直接会うことに勝るものはないと感じました。私たちは、まず互いの立場を理解するために双方の側から歴史を知るべきだし、直接会う機会を大切にするべきだと感じました。

そんな気持ちを持って参加した韓国のハンサリム生協との交流会では、双方から未来に向かって市民同士で連帯を進めていこうという挨拶で始まり、緊張していたグリーンコープのメンバーを優しく包み込んでくれるようなあたたかい交流をすることができました。手作りの野菜たっぷりの料理を食べ、キムチ作りを習う頃にはすっかり打ち解け、別れ際にはあちこちで涙を浮かべて抱き合う姿が見られました。国は違っても市民同士が仲良くなれることを実感することができました。

最後に、「ピョンファ・エ・ダリ韓国への旅」は今後もぜひ続けていってほしいし、機会があったらぜひ参加してほしいと伝えたいです。この輪を長く、広くつなげていくことに意味があると思います。

副理事長
上田　玲奈

▲キムチ作りの様子

生活者の声を議会へ！広がれ代理人ネットワーク運動

グリーンコープ生協くまもとでは、自分たちの住む地域を住みたい町にしていくために、くまもと生活者ネットワークと連帯して、私たち生活者の声を議会に届ける代理人ネットワーク運動に取り組んでいます。

八代市に連続６期目の代理人誕生！

ご支援ありがとうございました。

今、高齢化への対応、食の安心・安全、ごみ、エネルギーなど暮らしの課題が山積しています。運動の輪を広げ、自分たちの手で、住んでる町を住み続けていく町にしていきましょう。私も一生懸命務めさせていただきます。

八代女性市民の会　代理人　幸村　香代子

▲写真　前列右から２人目　幸村さん

グリーンコープ生協くまもとは「代理人運動推進」を活動方針に掲げ、その取り組みをすすめています。この間、連帯の関係にある八代女性市民の会の幸村香代子さんが、八代市議会選挙において当選を果たし、引き続き代理人として活動を続けていかれることになりました。

くまもと生活者ネットワークと一緒にすすめている遺伝子組み換え作物反対運動を今後も積極的に展開していくとともに、これからも市民（生活者）の声をしっかり議会に届ける代理人運動をすすめていきます。

理事長　牧　幸子

6 /27、県南地域本部組合員と代理人・幸村香代子さん、八代女性市民の会事務局長ら11名で、遺伝子組み換えナタネ拡散防止策を求める要望書と、集まった署名2,004筆を八代市に届けました。

地域で活きる、わたしたちの１００円

2013年度 福祉活動組合員基金前期助成団体決定

グリーンコープでは「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指して福祉の取り組みを進めています。その活動を支えている財源のひとつが福祉活動組合員基金（100円基金）です。組合員で構成された福祉活動組合員基金運用委員会で書類審査や視察などを行い、厳正な審査で2013年度前期助成団体を決定しました。

申請団体		助成金額	主な用途
地域団体	雨やどりの会	150,000	非行と向き合う親を支える活動の交流集会参加費用
	NPO法人 天草あゆみ保育園	300,000	子育て支援（保育）に関する運営費用
	NPO法人 子育てネットワーク わ・わ・わ（話・和・輪）	277,200	天草地域での子育てサポート活動の運営費用
	親育ち支援の会ポトフ	150,000	乳幼児を持つ親の子育て支援活動の運営費用
	飽田南プレイパーク運営委員会	282,360	子どもの遊び環境の向上を図る活動の備品購入と運営費用
	地域子育て支援ネットワーク「さやえんどうクラブ」	133,000	発達障がいの啓蒙と家族の支援活動に伴う運営費用
	NPO法人 はらっぱの家	280,000	障がい者の支援（作業所）と、支援者との交流の場の提供活動の運営費用
	天草LAND ART CLUB	300,000	天草の自然を活かした大人と子どもの「生きる力」を育む活動の運営費用
グリーンコープ生協くまもと理事会		300,000	労働協同組合ＦＰ「円縁」 12年度の運営費用
		219,350	らくらく家計簿クラブ 12年度の14サークルの運営費用
		2,040,000	子育てひろば ３ヶ所の12年度の運営費用
		285,050	子育て講演会 12年度の開催費用（４ 地域本部）
		200,000	地域たすけあい・絆「とんぼ」 13年度の運営費用
		1,597,749	子育て支援ワーカーズ ぽっかぽか設立費用と13年度運営費用
ふくしワーカーズ連合会くまもと		1,743,800	人材育成関係費用（17事業所54名分）
総合計		8,258,509	

組合員の大切な100円、有効に活用されるよう真剣な審査をしています

一般財団法人グリーンコープ生協くまもと福祉活動組合員基金運用委員長 瀬戸 美津代

毎月みなさんから拠出いただいている100円、福祉活動組合員基金の運用を行っている基金運用委員会です。

地域団体の審査においては、申請書類を読み込み、書類だけではわからない事項などを出し合い視察を行った上で審査に臨みました。

視察では、直接お会いし、話を聞くことで、活動への熱い想いを感じることができ、私たちからは、組合員の大切な100円であることを伝え、大切に使っていただけるようアピールしました。そこでは、人と人とのつながりを実感することができました。

組合員の大切な100円が地域の福祉活動の充実のために有効に使われているか、組合員の目線で積極的な意見交換を行い審査しています。1時間以上もの時間をかけて検討し、残念ながら苦渋の決断をした団体もありました。

今後も、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりのために有効に使われるよう、充実した委員会活動にしていきたいと思います。

視察風景

お店から伝言板

楽しかったね♪夏祭り

今年もそれぞれのお店で楽しい夏祭りが開催されました。組合員、ワーカーがみんなで盛り上げ、たくさんの人が来場し、祭りを楽しみました。

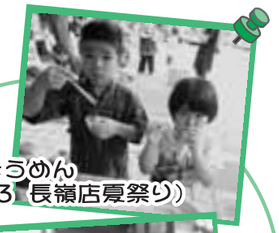
7/27 元気館しみず9周年夜市

元気くんも登場

楽しいヨーヨー釣り

大人気のそうざいコーナー

ペペペぺらんのお話会



流しそうめん（8/3 長嶺店夏祭り）

冷たいゼリーが大人気（8/3 平成さくら通り店夏まつり）

フリーマーケット（8/2 荒尾店夕市）

わたしのおすすめせっけん

No.5 組織・環境委員会発

アルティーヌシャンプー・リンス

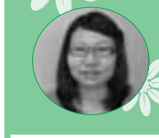
私がアルティーヌシャンプー・リンスを使い始めたきっかけは、有機米や無農薬米、そしてせっけんにもこだわり続けるメーカーが作っていると知り、興味を持ったことです。使ってみると、フワフワしたやさしい滑らかな泡とせっけんシャンプーにありがちなキシミが感じられないところが気に入り使っています。リンスは無農薬へちま水とスクワランを配合していて、しっとりまとまりやすい髪に仕上げてくれます。洗っている間も、乾かした後も、ほのかな香りに包まれて乙女心がくすぐられます。

カタログ表示価格
【アルティーヌシャンプー】（左）
600ml 913.50円（本体価格 870円）
【アルティーヌリンス】（右）
600ml 997.50円（本体価格 950円）

県央西地域本部 環境活動委員長 小林 香織

わたしのグリーンコープ運動

委員活動一緒に楽しみましょう！



単協理事 県央西地域本部 桑原 由美

私が委員活動を始めたきっかけは、次女が6ヶ月になり生協託児に預けて地区の取り組みに参加できるようになったことでした。少しの間だけ子どもと離れることで気分転換にもなり、いろんな商品のことも知ることができ、私にとって有意義な時間となりました。

委員活動を始めて7年が経ちました。びん牛乳をはじめ豚肉、たまご、鶏肉、野菜や米など生産者のこだわりや安心・安全な「食べもの」から、水や環境を守る「せっけん」や「福祉」のことまで、たくさんのことを学んできました。その学んだことと同じくらいたくさんの方々と出会うことができました。

委員活動から人の輪が広がる楽しさと学べる楽しさを、みなさんも一緒に楽しんでみませんか？

おしゃべりたいむ

取材先で出会った組合員をご紹介します

玉名北地区
河上 友里 さん
心響 ちゃん

加入したばかりのほやほやの組合員です。ロールケーキ作りの取り組みに、組合員のお友だちに誘われて参加したのがきっかけで組合員になりました。

お気に入り商品はお菓子類です。特に子どもはゼリーが大好きです。グリーンコープの牛乳もとってもおいしいです。今回は、グリーンコープの牛乳でつくるチーズ作りに親子で参加しました。とても楽しく、チーズやスープもおいしくできました。また参加したいです。

＊チーズ作り体験＆試食会で出会いました。

組合員の声をお聞かせ下さい。 グリーンコープについて何でも結構です。お便り待ってまーす！

GCくまもと 独自品

くまもとのおいしさを お届けいたします

●申込書提出日：10月28日(月)～11月 2日(土)
●配 達 日：11月11日(月)～11月16日(土)

ご注文は32号注文書で！
特別申込欄に4桁の注文番号をご記入ください。

●ブルーベリーサワー

蘇陽高原産の完熟ブルーベリーを使用。甘さ控えめ。

720g
840.00円
(本体価格800円)
9356
スポット

●軍 手

熊本菊陽学園(知的障がい者施設)の応援企画。
綿・レーヨン・アクリルの混紡糸5本を使用して丈夫な仕上げ。

1ダース
609.00円
(本体価格580円)
9365
スポット

●東アジア共生コーヒー「ヒマラヤの薫り」

ネパールの西部山岳地帯に暮らす小さな組合の農民たちが環境に優しい無農薬栽培で生産したコーヒーです。商品代の一部は、環境に優しい自然エネルギーの太陽光発電パネルを、東アジアの村々に設置するために使われます。

(豆)
150g
798.00円
(本体価格760円)
9366
月1回
豆

(粉)
150g
798.00円
(本体価格760円)
9367
月1回
粉

(ドリップ式4回分)
8g×4
350.70円
(本体価格334円)
9368
月1回
ドリップ式

●完熟トマトジュース

阿蘇一の宮産のトマト「桃太郎」を原料に、1本に約12個を使用。

1リットル
787.50円
(本体価格750円)
9359
月1回

●釜炒り矢部茶(農薬不使用)

矢部町の通潤農園で栽培された茶葉を使用。

100g
567.00円
(本体価格540円)
9354
月1回

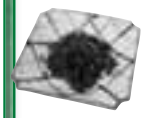
●こいくちしょうゆ

旨み成分たっぷりの本醸造醤油。ブラジル産nonGMO脱脂加工大豆使用。

1.8リットル
567.00円
(本体価格540円)
9362
月1回

●たかなめしのぐ

阿蘇地方で栽培された「阿蘇たかな」を本漬けし、生協指定の調味料で味付け。



200g
399.00円
(本体価格380円)
9357
月1回

●ブルーベリージャム

蘇陽高原産の完熟ブルーベリーを使用。

180g
472.50円
(本体価格450円)
9353
月1回

●国産紅茶(農薬不使用)

水俣の山間地で無農薬栽培された緑茶用茶葉を使用。

80g
472.50円
(本体価格450円)
9355
月1回

●なたね油

国産(一部オーストラリア産)の種子を圧搾法で搾り、湯洗いのみで精製。

1.65kg
981.75円
(本体価格935円)
9363
月1回

●支援コーヒー(豆)　●支援コーヒー(粉)

ブラジルのジャカランタ農園でつくられた有機栽培コーヒー。チェルノブイリ原発事故による病気で苦しむ子どもたちへの救済カンパ100円が含まれています。

200g
829.50円
(本体価格790円)
9360
月1回
豆

200g
829.50円
(本体価格790円)
9361
月1回
粉

編集後記

朝晩が涼しくなり、びん牛乳がおいしい季節になってきた。久しぶりにグラタン食べたいな、と作ってみた。一度焼いた後、仕上げにゆで卵とチーズを乗せてもうひと焼きしようとオーブントースターの扉を開けたら、熱々のグラタンが落ちてきた。「ぎゃーっ熱いっ!!」(とっさにじぇじぇじぇは出ない)。左手に火傷を負った私に、いつもつれない息子たちが甲斐甲斐しく世話を焼いてくれた。優しいとこあるじゃん。おかげで翌朝は水ぶくれもできずに済んだ。そして息子たちの態度も元通り(涙)。

(面木)

もしもし電話コーナー

お金の問題で困っていませんか？
まずはお電話下さい
生活再生相談室
☎096-243-2100
開設曜日…月曜～金曜
第3週は月曜～土曜
開設時間…9時30分～18時

ふくし情報でんわ
フリーダイヤル 0120-540-294
FAX 096-338-4251
開設曜日…月曜～水曜(祝日は休み)
木,金曜は留守電対応
開設時間…午前10時30分
～午後4時30分
携帯電話の方は 096-337-7226

グリーンコープ 葬祭サービス
24時間受付・年中無休
フリーダイヤル 0120-222-782
「自然庵」との共同事業です。葬儀だけではなく、相続問題やお墓、供養、法事についての相談なども受け付けています。

GREEN
くらしアップ情報誌「くまもと」
フリーダイヤル 0120-51-8141
住宅リフォーム、エアコンクリーニング、引越しなどについてはお気軽にご連絡下さい

発行 グリーンコープ生活協同組合くまもと

発行責任／理事会
編 集／機関誌編集室
発行所／〒860-0056
熊本市西区新土河原2丁目1-1
☎ 096-324-8118㈹
FAX 096-324-8123
印 刷 所／ホープ印刷㈱

■県北地域本部 12,583名
■県央東地域本部 25,274名
■県央西地域本部 16,318名
■県南地域本部 7,151名
合 計 61,326名
(9月20日現在店舗組合員を含む)

グリーンコープくまもとのホームページ（http://greencoop-kumamoto.jp/）に最新情報更新中！
是非アクセスしてください。スマートフォンは、こちらのQRコードよりアクセスできます。➡